

令和7年度 地域情報化アドバイザー制度活用報告書

地域情報化アドバイザー制度の活用実績について、下記のとおり報告します。

記

1. 申請団体情報

1-1. 申請団体

| | | | | | |
|-----------|---------------------------|--------|----------------|-----------|--------------|
| 団体名 | 大牟田市 | | | 代表者名 | 市長 関 好孝 |
| 担当者部署(属性) | 情シス担当 | 担当者部署名 | 企画総務部デジタル行政推進室 | 連絡先電話番号 | 0944-41-2511 |
| 担当者役職 | 一般職 | 担当者氏名 | 末次 史奈 | 連絡先E-mail | |
| 住所 | 836-8666 福岡県大牟田市有明町2丁目3番地 | | | | |

1-2. 推薦団体（「区分」が「協議会」または「NPO・商工会・大学等」の場合のみ入力）

| | | | |
|-------|--|---------|-----------|
| 団体名 | | 連絡先部署 | |
| 担当者氏名 | | 連絡先電話番号 | 連絡先E-mail |

1-3. 支援を求める内容

| | | | |
|----------|--|-----|-------------|
| 支援方法 | 職員向け啓発・研修（単独） | 事業名 | 行政DX推進員育成事業 |
| 概要 | R6年度に選出した行政DX推進員に対する生成AI利活用研修、及びフォローアップを依頼したい。 | | |
| 支援を求める分野 | 人材（DX推進のための機運の醸成） 人材（DXに関する知識習得・研修・育成） 生成AI活用 | | |

2. 地域情報化アドバイザー派遣実績

| | | | | | |
|----------------|---------------|----------------|------------|--------------|----------|
| 2-1. 対応日・時間 | 期日・支援内容の変更あり | 受付番号 | 変更後の派遣日 | 変更後に実施した支援内容 | 実地/オンライン |
| | 有 | 756 | 令和7年11月25日 | フォローアップ | オンライン |
| | 派遣日予定日（申請書より） | 支援内容（申請書より） | 開始時刻 | 終了時刻 | 内休憩時間（分） |
| | 令和7年8月29日 | フォローアップ(オンライン) | 16時00分 | 17時00分 | 60 |
| | | | | 活動時間（分） | 0 |
| 2-2. 派遣場所 | 会場名 | オンライン | | 最寄駅 | オンライン |
| | 所在地 | オンライン | | 最寄駅からの交通手段 | オンライン |

3. 派遣アドバイザーに対する評価と要望

支援を受けたアドバイザーに対する評価をお願いします。

| | |
|-----------------------------|--|
| アドバイザー | 佐藤 泰格 |
| 評価 | 大変良い |
| 上記評価の理由（どのようなところがよかったか等詳細に） | 今回は、生成AIの今後の活用拡大施策に関するアドバイスのほか、前回の研修の受講者アンケートの集約結果の報告や研修後に生じた質問に回答いただいた。 他自治体における生成AIの活用状況や庁内での推進にあたっての留意点など、具体的なケースステディを通してアドバイスをいただき、非常に有意義な時間となった。 |
| アドバイザーへの要望事項 | 特にありません。 |

4. 依頼内容及び支援を受けたことによる成果・効果

| | | | |
|--|--|-----------|----|
| 4-1. 支援を受けた対象者 | 属性（職員、一般、企業等）について【自由記述】 | 合計人数 | 7人 |
| | 属性 自治体職員 住民 企業・団体 | その他(学生など) | |
| 人数 | 7 | | |
| 4-2. 支援を受けるにあたって目指した成果と実勢に支援を受けたことで改善又は解決した成果・効果 | | | |
| 事業の課題・問題点（具体的にご記入下さい） | 生成AIの活用方法を習熟した職員が不足しており、庁内全体で効果的な活用ができていない。 | | |
| 支援により目指す成果（具体的にご記入下さい） | 生成AIに対する職員の理解を深めるほか、各職場における生成AIの推進役となる職員の育成を目指す。 | | |

| | | |
|---|---|-------------------------|
| アドバイザーに支援を受けた内容 (具体的にご記入下さい) | <ul style="list-style-type: none">・研修後に生じた質問への回答・生成AIの活用方法についてのアドバイス・自治体の事例の共有・庁内での利用推進における留意点 | |
| 支援を受け改善又は解決された内容 (具体的にご記入下さい) | 他自治体で実施されている生成AIの活用事例について共有頂き、本市での生成AIの利用促進に向けての気づきやヒントを得ることができた。 | |
| 具体的な成果物 | 最も当てはまるものをリストより選択下さい。 | ⑥途中段階であり、具体的な成果物はできていない |
| | 途中段階であり、具体的な成果物はない。 | |
| 改善又は解決されなかった内容 持ち越しとなった内容 (具体的にご記入ください) | 特になし。 | |
| アンケートの内容と分析結果 | 講演・セミナー又は個別の事業支援の実施にあたりアンケートを行った場合は、その内容と分析結果についてご記入下さい。(E X C E LやP D Fでの分析結果を添付されても結構です。) | |
| | アンケートを行わなかった場合はその理由をご記入下さい。 講演・セミナーなどの類ではないため。 | |
| 4－3. 今後の計画 | 最も当てはまるものをリストより選択下さい | ④予算以外で、今後取組む事項がある |
| | 庁内勉強会の開催 | |
| 4－4. 事業の最終的な目指す姿 | 行政DX推進員が庁内の生成AI利活用の旗振り役となり、庁内の誰もが書類作成やアイデア出しなど様々な場面において、生成AIを活用できる状態を目指す。 | |

5.報告書に関しての地域情報化アドバイザーホームページ「派遣事例」への掲載許可

| | |
|------|---------------------------|
| 掲載許可 | <input type="radio"/> 掲載可 |
|------|---------------------------|

https://www.r-ict-advisor.jp/cases-case-good-practices/past_year_all_houkoku/

なお<その他>を選択した場合、具体的な記入が必要となりますのでご注意ください

6. 地域情報化アドバイザー支援の様子

今回の派遣における地域情報化アドバイザーの支援の様子がわかる「写真（JPEG等）」を数枚程度貼り付けて下さい。

